

基本方針7 学校の組織力向上と開かれた学校づくりをすすめます

【基本的方向】

- ① 校長マネジメントを強化し、学校の特性や生徒の課題に応じた学校経営を推進します。
- ② 保護者等への情報発信を充実するとともに、地域や保護者のニーズを十分に反映した開かれた学校づくりをすすめます。
- ③ ICTを活用した校務の効率化等を推進します。
- ④ 私立学校における開かれた学校づくりに向けた取組みが、さらに進むよう支援します。

【主な取組み】

基本的方向	具体的取組名（事業名）	実施内容
①	学校経営計画の策定によるPDCAサイクルに基づく学校経営の確立 (学校経営の確立)	各府立学校において、校長が学校経営計画に基づいた学校経営を行うとともに、学校教育自己診断や学校協議会からの意見を踏まえ、年度末に学校評価を実施した。
	予算面等における校長のマネジメント強化 (学校経営推進事業) (校長マネジメント推進事業)	高い効果の見込まれる事業計画を提案する学校（府立、私立合わせて26校）を支援校に決定し、500万円を上限に経営支援を行った。 また、全府立学校に「校長マネジメント経費」として、校長・准校長の責任と権限において執行できる予算を配当した。
	校長の処遇改善 (校長及び教頭の給料表の改訂)	職務・職責に見合った給料表とするため、人事委員会勧告を踏まえ、校長及び教頭の初号水準を引き上げる制度改正を実施した。
	民間人、行政職、教諭等からの優れた人材の校長への任用 (小中学校任期付校長及び府立学校校長の公募)	優秀な人材を確保するため、校長公募説明会を大阪市と共催により大阪・東京で開催するとともに、Webを活用した広報活動を推進した。
②	学校協議会による保護者・地域ニーズの反映 (学校協議会の運営) (保護者の申し出制度)	全ての府立学校において、学校協議会委員の委嘱を行い（24年8月）、運営を開始。全府立学校で年3回以上会議を開催した。 また、保護者が、郵送、投稿、メール等により協議会に授業や教育活動に関して意見書を提出できるようにするとともに、意見について、必要に応じて協議会での調査審議を経て、校長に具申されるよう条件を整備した。

基本的方向	具体的取組名（事業名）	実施内容
③	府立学校の ICT ネットワークの統合 （府立学校教育 ICT 化推進事業）	26 年 4 月の本格稼働に向け、教職員ネットワークと校内イントラネットを統合し、府立学校統合 ICT ネットワーク上での校務処理システムを稼働した。
④	私立学校における学校情報の公表・公開	情報を公表していない学校については、経常費補助金を減額して配分した。

【指標の点検結果】

指標	計画策定時の現状値 (24 年度)	目標値 (29 年度)	実績値 (25 年度)	点検結果
○指標 47 「学校経営計画」中の中期的 目標の進捗状況及び年度重 点目標の実現度	77.6% (24 年度から調査開始)	80%以上をめざす	79.0%	○ 25 年度実績は前年度を 1.4 ポイント上回った。
○指標 48 府立高校の学校教育自己診 断における授業参観や学校 行事等への保護者の参加及 び学校の情報提供に関連す る診断項目の肯定値	保護者参加 60.7% 情報提供 70.6% (24 年度から調査開始)	70%以上をめざす ※情報提供については、今後、 目標値の上方修正を検討	保護者参加 61.8% 情報提供 72.3%	△ 25 年度実績はいずれも前年 度を上回った。
○指標 49 府立高校における学校情報 の公表状況	学校教育自己診断 83.8% 学校協議会 87.0% (注 1)	100%をめざす	学校教育自己診断 83.1% 学校協議会 90.9%	△ 25 年度実績は、学校協議会 は前年度を 3.9 ポイント上 回ったが、学校教育自己診 断は前年度を 0.7 ポイント 下回った。
○指標 50 私立高校における学校情報 の公表状況	財務情報 78.1% 自己評価 74.0% 学校関係者評価 49.0% (注 2)	いずれについても 100%をめ ざす	— ※25 年度実績は 26 年秋以降に公表 予定	—

(注 1) 計画策定時は 23 年度実績（学校教育自己診断 70.7%、学校協議会 50.3%）を記載していたが、24 年度実績に修正した。

(注 2) 計画策定時は 23 年度実績（財務情報 62.5%、自己評価 62.5%、学校関係者評価 34.4%）を記載していたが、24 年度実績に修正した。

【自己評価】

- ① 校長マネジメントを強化し、学校の特性や生徒の課題に応じた学校経営を推進します。
 - ・全府立学校において、校長・准校長が作成した学校経営計画に基づいた学校運営を行うとともに、学校協議会からの意見や、児童生徒・保護者向け学校教育自己診断の結果を踏まえた学校評価を行った。校長マネジメントの強化により、学校経営計画中の年度重点目標の実現度は目標に近づいている。
 - ・府立学校及び市町村立小中学校の校長の公募にあたっては、優秀な人材を幅広く確保するため、校長公募の広報活動を積極的に展開した結果、府立学校及び市町村立小中学校とも昨年度並みの応募者を確保することができ、府立学校では外部人材として8名の合格者を選出した。なお、今後の選考において、資質を厳しく見極めるよう面接方法等を改善する。また、外部人材については、任用前3ヶ月研修の充実及び4月任用以降において校長を支援・指導していく体制の充実が必要である。
- ② 保護者等への情報発信を充実するとともに、地域や保護者のニーズを十分に反映した開かれた学校づくりをすすめます。
 - ・全府立学校への訪問や調査により、学校協議会を活用した学校運営の改善事例や、学校教育活動の公表について工夫し成果を上げている事例を集約し、府立学校経営研究発表大会等を通じてそれらの成果を共有した。その結果、学校教育自己診断における学校の情報提供に関連する診断項目の肯定値については目標を達成し、学校行事等への保護者の参加に関連する当該値も伸びたものの、増加幅が不十分である。また、府立高校の学校情報の公表については、個別に学校に指導することで、学校協議会について公表した学校の割合は増加したものの、学校教育自己診断について公表した学校の割合は減少しており、より一層の取組みが必要である。
- ③ ICTを活用した校務の効率化等を推進します。
 - ・ICT ネットワークの統合化事業の全府立学校への展開が完了し、全教職員がメール・インターネット・総務サービスシステム（SSC）を利用する環境が整った。教員による個人情報が入ったUSBメモリの紛失が発生しているが、本統合化事業が提供するサービスを活用した情報管理と再発防止の徹底が必要である。
 - ・また、ICTを活用した授業を導入するためには、回線の増強などさらなるネットワーク環境の向上も課題である。
- ④ 私立学校における開かれた学校づくりに向けた取組みが、さらに進むよう支援します。
 - ・情報未公表の場合は、私立高校に対する経常費補助金の配分において減額要素としており、各私立学校での情報の公表が進んだ。

【評価審議会における審議結果】

○府の点検及び評価結果は、概ね妥当である。

【基本的方向①について】

- 自己評価において、「学校教育自己診断の結果を踏まえた学校評価を行った」と記載されているが、今は、「実施したか」「公表したか」から、「実施したことにより学校改善に生かされたか」の段階に来ており、数値のみで評価するのではなく、定性的な評価も必要である。
- 公募校長の採用について、計画的な任用が行われており、引き続き、民間での経験を学校現場に拡げていくため、民間人校長を安定して採用していく必要がある。

【基本的方向②について】

- 「府立高校における学校情報の公表状況（指標49）」について、学校教育自己診断の公表実績が前年度より低下しており、過去に公表実績が大きく上昇した年度について、その要因を分析し今後の対策に生かす必要がある。（基本方針2（1）基本的方向②の一部再掲）
- 学校教育自己診断などの学校情報の公表は、安定した更新頻度とともに、公表率100%が当然に期待されているものであり、教育委員会として、最低限これだけは掲載しなさいという項目を学校に提示し、早期の達成に向けて取り組む必要がある。（基本方針2（1）基本的方向②の再掲）
- 学校情報の公表については、公表状況という数値だけでなく、学校改善にどう生かされたのかという視点が重要であり、自己評価に記載されているように改善事例を各学校で共有し、自校の改善に生かす取組みを進めていく必要がある。（基本方針2（1）基本的方向②の一部再掲）

【基本的方向④について】

- 学校教育自己診断については、実施・公開という段階は終わり、いかに学校改善に生かされるかという段階に来ており、私立学校においても公表率100%を早期に達成する必要がある。（基本方針2（1）基本的方向②の一部再掲）

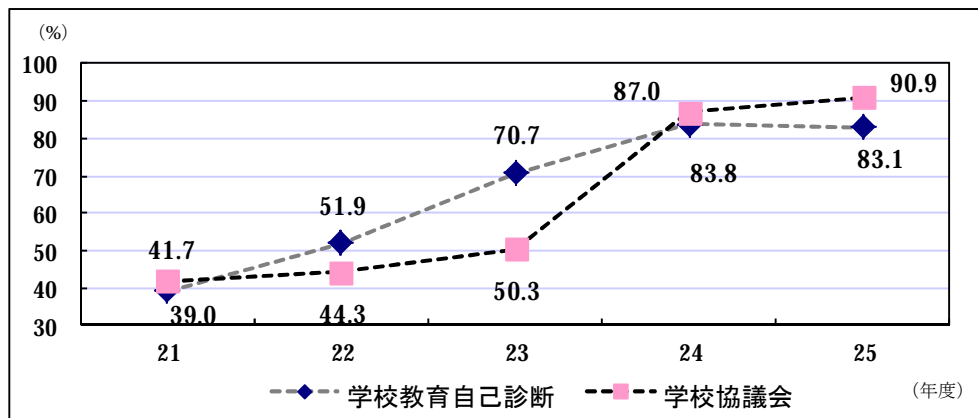
○補足意見

【基本的方向①について】

- 校長のマネジメント強化の観点から、校内人事における校長の権限を最大限拡大する必要がある。
- 「診断支援チーム」「育成支援チーム」による学校支援が学校改善にどのように生かされているのかを定性的に把握し、進捗状況の判断根拠とすべきである。

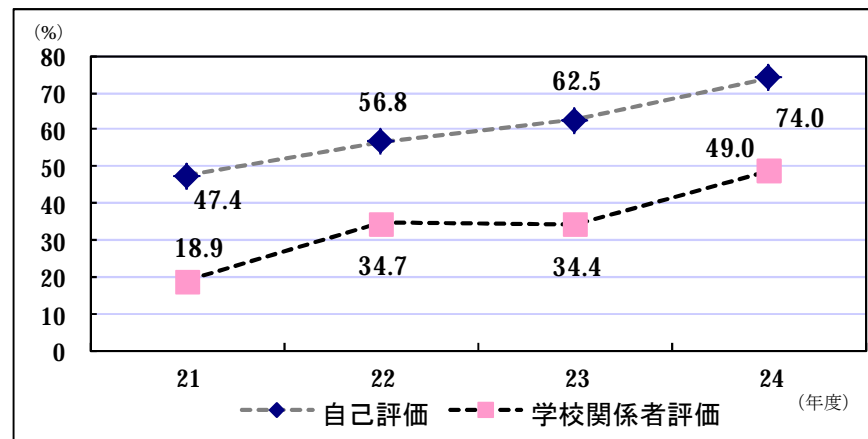
(参考)

◆指標 49 府立高校における学校情報の公表状況
(基本方針2(1)指標8の再掲)



※府教育委員会調べ

◆指標 50 私立高校における学校情報の公表状況
(基本方針2(1)指標8の再掲)



※府民文化部調べ